

校訓：考える子 美しい心の子 元気な子



丘の子通信

令和2年10月

校長 桑原 豊行

TEL: (0761) 72-1894 FAX: (0761) 72-6940 E-mail: nangou-e@kaga.ed.jp

体育学習発表会開催！！



コロナ禍の中ですが、9月17日（木）には体育学習発表会を実施することができました。種目は、徒競走、加技走、団体競技、リレー、応援合戦などです。この日は赤白ともに大接戦を演じ、優勝争いは最後のリレー勝負まで持ち込まれました。結果、わずかの差で白団が優勝、赤団が準優勝となりました。

これまで学校行事がほとんどできませんでしたが、子ども

たちは家族に見守られ大ハッスル、本気で取り組み全力を出し切る姿が印象的でした。6年生も晴れの舞台でアイデア満載の「応援合戦」を演じたり、司会や挨拶など運営面で活躍したりして、十分に達成感を味わうことができました。例年にはない形での実施とはなりましたが、丘の子のよさが随所に感じられる素晴らしい発表会となりました。



実施に当たって、PTA 役員をはじめとする保護者の皆様には、様々な制限のある中、感染予防策等にいろいろとご協力いただきましてありがとうございました。皆様からの温かい応援が本当に励みとなりました。学校では今後も感染に留意しながら、学校運営を進めて参りますので何卒よろしくお願いいたします。



6年生 赤白みんなそろって終了後に記念撮影

【夏の俳句大会】

特選 木立ちから ねらいを定め 水鉄ぽう

5年 山川 朱璃

夏休みに、家族で県民の森へ行き、水鉄ぽうをして遊びました。わたしは真っ向勝負をするとやられてしまうので、できるだけ見つからないようにそっと木のかげにかくれてみんなをねらっていました。そのときの気持ちを俳句に表現してみました。

《 秀 作 》

1年 わたなべしょうた つがわよしあき 2年 たに口みなと 大すぎ心ゆ

3年 前川あいれ 4年 山川叶華 中川愛唯

5年 松本新乎 霜下咲羽 6年 村井護母 南出美雪 大杉美月

～貴重な稲刈り体験ができました～



9月7日（月）には、3～6年生が学校田で稲刈り体験をしました。多くの子が初めての体験で、はじめは鎌で刈るのも難しそうでしたが、次第に慣れ、手ごたえを楽しむようになってきました。また、コンバインを使った稲刈りや、その後の脱穀作業も見学することができました。全校親子による学年行事としての実施はできませんでしたが、子どもたちにとっては大変貴重な体験となり、お米作りの大変さやありがたさを学ぶことができました。お世話していただいたPTA研究実行委員長の山川さんをはじめ、ご協力いただきました役員の皆様には感謝申し上げます。以下、子どもたちの感想を紹介します。



- ・きのういねかりを初めてしたけど楽しかったです。かまでかるのはさいしょ上手に切れなかったけど、だんだんなれてきてスムーズに切れてうれしかったです。さいしょはそんなに上手に切れなくて少しいやだなと思っていたけど、だんだん楽しくなってきたよかったですと思いました。いねを全部切ったあと、もう一回したいなと思いました。次、いねをかるときはきのうよりもっとスムーズに切りたいと思いました。（3年 前川愛怜）
- ・稲刈り体験をして米作りをしている人は本当に大変だと思いました。きつかったけど他にもたくさんのかことをしていてすごいです。特に心に残ったのは、きつい姿勢で腰が痛くなったことです。ずっとしゃがんだままで稲がたくさんなので根元が見えずに、首をかしげたりして痛くなりました。稲で顔が切れたりしたのも痛かったです。（中略）田の稲が全部切れたときに達成感がすごくありました。ほっとしました。みんなで協力して最後までやりきれてうれしかったです。貴重な体験ができてうれしかったです。（5年 斎藤陽菜）